



# 道標ない旅

自分も人も大切に

～思いやり  
・チャレンジ  
・しなやかな心～

◆◆ 始業式で児童に以下の話をしました。 ◆◆

皆さん明けましておめでとうございます。新年初めての登校日に、皆さんが元気に登校してくれたことを大変嬉しく思います。皆さんで、今年が良い年になりますように、力を合わせていきましょう。

ところで皆さんは冬休み何かに感動しましたか。校長先生が感動したのは、フィギアスケートの羽生ゆずる選手の演技や、無観客の中でも自分を精一杯表現して戦った高校ラグビーの選手一人一人だったり、箱根駅伝の戦いだったり、スポーツに全力を尽くす選手の皆さんの姿でした。そして、体操の内村航平選手が「どうしたら(大会・オリンピックが)開けるだろう?と考えてみてほしい」と挨拶していた言葉を思い出し、「どうしたら開けるだろう?」と考えた冬休みでした。

さて、終業式でも同じことを伝えましたが、一年間も我慢したのだから、今年が良い年になるだろうと思いたいところですが、世界中の人々がまだコロナウイルスに打ち勝ってはいません。まだまだコロナウイルスとの戦いは続くことでしょう。神奈川県も感染爆発を思わせる勢いがあり、まさに非常事態になってきています。

そんな中で、校長先生が皆さんにお伝えしたいことは、終業式でお話したことと変わりません。もう一度同じ話ですがお話しします。

もし長柄小学校で感染者が出た場合、皆さんはどう行動するつもりですか。その日、自分が感染していなくても、その先も自分自身が感染しない保証はありません。学校の皆さん、先生方も含めて誰でも感染する可能性があります。感染することが悪いではありません。むしろ、感染した人に対する差別的な発言や、感染した人が苦しむような噂話をする心ない周りの人の方が、ずっと罪深い怖い存在だと思います。

長柄小学校の学校目標は、「自分も人も大切に」おもいやり、チャレンジ、しなやかな心でした。絶対に皆さんは、人を大切にする心や思いやりを忘れずに、差別や噂を広める人が、残念ながら家族や周りの友達にいたら、「やめた方がいいよ」と伝えられるような、心優しい人に育ててください。

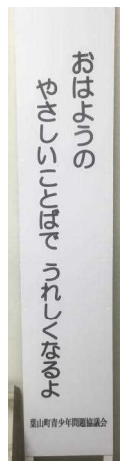
いずれにしても、このコロナウイルスに対抗する有効な手段は、人混みを避けた距離感や、食事、特に他の人と一緒に食事をする会食ではお話を控えること、普段はマスクをして手洗い等をしっかりとすることしかないようです。この努力を地道に続けていくことが今年も重要だと思います。

今年も続くのか・・・とちょっと残念な気持ちにもなりますが、コロナウイルス感染症を克服できるときは必ず来ます。人類にはそれができる知恵があるのです。それまでは、もうしばらく頑張って学校や地域を一人一人の努力で守っていきましょう。

みんなで一緒に良い年にしていきましょう。長柄小学校での学びが、いつも明るく、コロナに負けない楽しい学校であるよう、みんなでそんな学校をつくっていきましょう。 以上です。

◆◆ あいさつ標語の賞状が学校に届きました。 ◆◆

- ◎あいさつ標語 小学校の部 優秀  
長柄小学校 1年 さん  
「おはようの やさしいことばで うれしくなるよ」
- ◎あいさつ標語 小学校の部 特別賞  
長柄小学校 4年 さん  
「これからは あいさついっぱい たのしもう」  
お二人は、校長室にて表彰いたしました。また さん  
の作品は、玄関前に立て看板で設置されます。



◆◆ 緊急事態宣言が出される状況となりました。その中で、学校での指導は・・・ ◆◆

- ① マスク着用  
現在マスクの着用は必須です。その理由は二つ、自分が感染しないためと、人に感染させないためです。そんな中、やや緩んでいるのが、給食食事時のマナーです。給食は楽しい時間なので、つついマスクをせずおしゃべりする児童が多く見られます。学校では年頭に当たって、給食では前を向いてしゃべらずに食事をし、食事が終わったらマスクをしてなら話しても良いことを再度確認し、指導の徹底をはかりました。
- ② 手洗いの徹底  
水が冷たいので丁寧に手洗いをしなくなる可能性があるため、少し我慢して石けんでしっかりと洗うように指導しました。ただし、給食当番は、手洗いの後にアルコール消毒をしてもらい徹底をはかります。
- ③ 教室の換気  
大分寒くなり、常時換気が厳しくなると思われまますので、以前お伝えしたとおり、窓を閉めて授業を行う場合は、30～45分(1授業時間)ごとに、窓を全開にして5分程度換気を必ず行います。その際、児童が風邪を引かないように配慮していきます。

④ 教科の授業形態

非常事態宣言を受け、県教委・町教委からの指示内容を確認の上、適切に対処していく予定です。

- ◆◆ 葉山町立小中学校に在籍する児童生徒、その保護者が、PCR 検査を受検する場合の対応について ◆◆  
\*児童生徒と同居する家族等については、保護者に準ずるものとする。

**上記対象者のいずれかがPCR検査を受検する場合**

- ① 対象者がPCR検査を受ける場合、学校へ連絡を入れる。
- ② 校長は、対象児童生徒が受検する場合、陰性の検査結果が確認できるまで、当該児童生徒に対して「出席停止」または「校長が出席しなくてもよいと認めた日」(以下、「出席停止」等とする。)を指示する。
- ③ 校長は、保護者が受検する場合、陰性の検査結果が確認できるまで、児童生徒に対して「出席停止」等を指示する。

**PCR検査結果が出た後の流れ**

1 《検査結果1》陰性の場合

- ① 対象者から校長へ「陰性」の結果連絡を入れる。
- ② 連絡を受けた校長は、すみやかに教育委員会に電話連絡をする。
- ③ 校長は、児童生徒の「出席停止」等、または教職員の「特別休暇」を解除する。  
\*ただし、本人が濃厚接触者と認められる場合については、別途記す。

2 《検査結果2》児童生徒が陽性の場合

(1) フェーズⅠ

- ① PCR検査を実施した医療機関から本人(保護者)へ結果連絡する。
- ② 保護者(本人)は、学校へ連絡する。校長は、当該児童生徒に対し、「出席停止」を指示する。

(2) フェーズⅡ

- ① 児童生徒が陽性の場合、他の児童生徒等や教職員が濃厚接触者と判断された場合には、校長はこれらの者についても「出席停止」の措置をとる。
- ② 学校の全部又は一部の臨時休業を行う必要があるかどうかについては、教育委員会が保健所の調査や学校医の助言等を踏まえて検討し判断する。その際、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合などは、その感染が広がっているおそれの範囲に応じて、学級単位、学年単位又は学校全体を臨時休業とすることが考えられる。
- ③ 当該児童生徒は、医師の診断書に基づき、完治するまでの期間、「出席停止」となる。

3 《検査結果3》保護者が陽性の場合

(1) フェーズⅠ

- ① 保護者は、学校へ連絡するとともに、自身の子どもの対応について申し出る。校長は、当該児童生徒に対して「出席停止」等を指示する。

(2) フェーズⅡ

- ① 保健所の指示により、当該児童生徒が濃厚接触者と認められた場合、PCR検査を受検する。
- ② 当該児童生徒(保護者)は、PCR検査結果について、学校へ連絡をする。

**【Aパターン】当該児童生徒が「陰性」の場合**

- ① 校長は、ウイルスの潜伏期間を考慮し、出席停止措置(濃厚接触があった日から14日間)をとる。
- ② 当該児童の学校に他にも濃厚接触者がいる場合、校長は、これらの者について出席停止の措置をとる。

**【Bパターン】当該児童生徒が「陽性」の場合**

- ① 《検査結果2》児童生徒が陽性の場合に準ずるものとする。

**その他のケースへの対応**

次の場合について、校長は、保護者の申し出により、必要に応じて学校医等と相談の上、当該児童生徒に対して、「出席停止」または「校長が出席しなくてもよいと認めた日」の措置をとる。

- ・児童生徒の同居する家族が濃厚接触者となった場合
- ・児童・生徒等に基礎疾患があり、重症化する恐れがある場合
- ・感染が心配で、欠席したいと保護者から申し出がある場合 など

- ◆◆ 新しい給食調理員さんが、着任されました。 ◆◆

右のお写真が、新しい給食調理員さんです。お名前は、さんです。  
1/7より勤務されています。どうかよろしくお願い致します。

そして、1月7日より給食も始まっています。この日に向けて、冬季休業中から準備して下さった給食室の皆さんに感謝申し上げます。今年もおいしい給食で、長柄小学校児童が元気になっていくことを期待しています。

